

文書番号：KEM0702-10

# 2019年度 環境活動レポート

【対象期間：2019年4月 ～ 2020年3月】

2020年5月26日

株式会社光機商会

## 【環境経営方針】

当社は、次の環境経営方針に基づき、環境活動を行っております。

### 環境経営方針

株式会社光機商会は、事業活動を行うことにより、環境への影響が重大であることを認識するとともに、持続可能な社会形成を必要不可欠と確信します。

以上を踏まえ当社は、社員一人一人が問題意識を持って行動し、地球環境の保全及び地域社会への貢献を目指すべく、環境経営システムを構築し、実施・運用し、継続的改善を行うことを目的に、以下の通り環境方針を定めます。

#### 1. 事業活動における地球環境保全の具体的取組

①顧客とメーカーのパイプ役として環境負荷低減に寄与する取扱い商品(エネルギー消費計測機器・省エネ機器等)の情報提供に努め、積極的に販売し広く世間でご使用いただくことにより環境負荷低減を目指します。

また顧客のグリーン調達への対応の為納入品の環境有害物質の管理及び情報提供(化学物質安全性データシート等)を行います。

②仕入先・製造メーカー等サプライチェーンと協同で、環境保全に役立つ製品開発、立案を目指します。

③工場排煙の脱硫・脱硝装置等、環境装置製造設備の構築に積極的に参画します。

④事業活動に伴い使用する資材及び消費するエネルギーの使用状況を定期的にチェックし効率的利用に努めます。

⑤地球環境保全に役立つ環境配慮商品の購入を推進します。

#### 2. 環境関連法規等の順守

環境関連法規制及び当社が同意するその他の各種協定等を順守します。

#### 3. 地域社会貢献活動の推進

環境活動レポートの公表、本社周辺の清掃活動等を通して、地域社会の一員として地域社会に貢献するように努めます。

#### 4. 継続的改善の実施

事業活動に伴い環境に与える影響を的確に把握し、技術的・経済的可能性を考慮の上で環境目標を設定し、実施し、見直し、評価し継続的改善に努めます。

#### 5. 環境経営方針の周知及び公開

本方針を全従業員に周知徹底します。

本方針を一般の方よりの要請に基づき、又、当社のホームページ上に公開します。

2019年6月25日

株式会社光機商会

代表取締役 河本泰

## 【事業の概要】

### ①事業者名

株式会社 光機商会  
代表取締役：河本 泰

### ②所在地

広島県広島市南区翠五丁目6番17号  
TEL : 082-251-1256  
FAX : 082-251-0529  
URL : <http://www.kohki-shokai.co.jp/>  
e-mail : [daiyou@kohki-shokai.co.jp](mailto:daiyou@kohki-shokai.co.jp)

### ③環境管理責任者

氏名 : 山本 亮  
TEL : 082-251-1256

### ④事業規模

資本金 : 3,200万円

		2017年度	2018年度	2019年度
		(17年4月～18年3月)	(18年4月～19年3月)	(19年4月～20年3月)
売上高	百万円	969	1,003	1,376
従業員数	人	16	14	14
延床面積	m <sup>2</sup>	842	842	842
車両保有台数	台	11	10	10

### ⑤事業内容

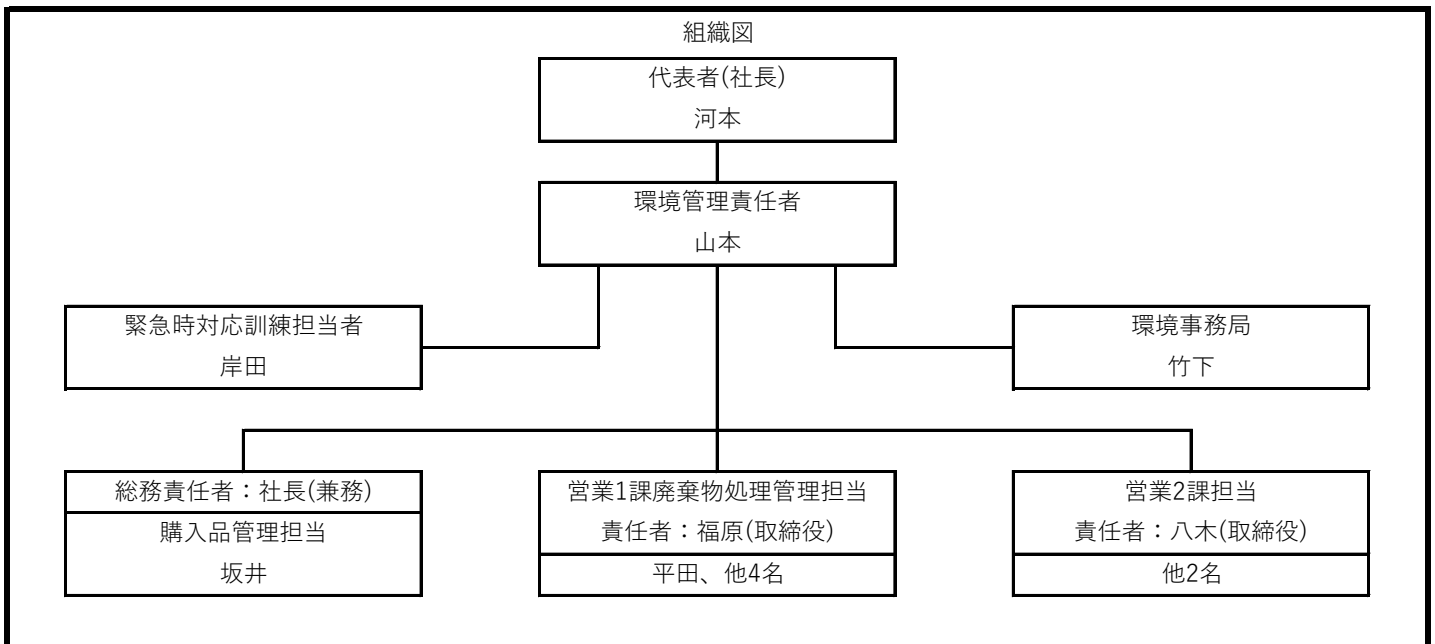
産業機械、制御機器  
電気・電子部品、配管材料の販売

## 【対象範囲】

全組織・全活動

## 組織図及び役割・責任・権限表

改定： 2019/5/10



担当者	役割・責任・権限
社長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営に関する統括責任</li> <li>・ 環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、資源、費用、専門技能・技術者を用意</li> <li>・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・ 環境目標及び環境活動計画記載の環活動計画書の承認</li> <li>・ 代表者による全体の評価と見直しの実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境経営システムを構築し、実施し、管理</li> <li>・ 環境関連法規制等一覧表の作成</li> <li>・ 環境目標の設定</li> <li>・ 環境活動実施計画書(中期)及び環境活動計画書(単年度)の作成</li> <li>・ 教育訓練計画書の作成及び従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・ 環境活動の取組状況の確認・評価</li> <li>・ 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境管理責任者補佐</li> <li>・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・ 環境経営システムに関する資料の管理</li> <li>・ 環境活動実施結果の実績集計</li> </ul>
緊急時対応訓練担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急事態の特定及び緊急事態対応訓練計画・実施</li> </ul>
担当業務責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当業務範囲における環境経営システムの実施</li> <li>・ 担当業務範囲への環境方針の周知</li> <li>・ 担当業務範囲における環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況の確認・評価環境管理責任者への報告</li> <li>・ 担当業務範囲における運用手順書の作成及び手順に基づく運用管理</li> <li>・ 担当業務範囲に関連する緊急事態対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 担当業務の問題点の発見、是正、予防処置</li> <li>・ 環境方針を理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・ 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

【主な環境負荷の実績】

項目		2017年度	2018年度	2019年度
		(17年4月～18年3月)	(18年4月～19年3月)	(19年4月～20年3月)
二酸化炭素排出量	kg-CO2/年	42,257	37,997	32,664
廃棄物排出量	kg/年	2,145	2,252	1,419
総排水量(上水使用量)	m <sup>3</sup> /年	238	225	198

※17、18年度の二酸化炭素排出量は平成26年度中国電力排出係数(0.706kg-CO2/kWh)を使用

※19年度の二酸化炭素排出量は18年度中国電力調整後排出係数(0.636kg-CO2/kWh)、経済産業省 資源エネルギー庁の18年度標準発熱量を使用

【環境目標及びその実績】

項目	年度	基準値	2018年度	2019年度		2020年度	2021年度
		3年平均 ('15~'17年度)	実績	目標	実績	目標	目標
ガソリン削減	燃料消費率	12.7	12.7	12.8	13.1	13.2	13.3
	(km/ℓ)						
	増減率	0%	1%	3%	4%	5%	
電力削減	総使用量	15,602	16,680	16,513	16,544	16,446	16,280
	(kWh)	16,612					
	増減率	('18,'19平均)	7%	6%	6%	▲1%	▲2%
廃棄物排出量削減 (1人当たり)	重量	139	153.5	139	131	136	135
	(kg/人)						
	増減率	10%	0%	▲6%	▲2%	▲3%	
環境配慮型商品 販売拡大	売上高(千円)	16,625	19,232	19,451	37,562	16,958	17,124
	増減率		16%	17%	226%	2%	3%
コピー用紙削減 (1人当たり)	購入量(kg/人)	28.7	36.9	28.4	36.0	28.1	27.8
	増減率		29%	▲1%	25%	▲2%	▲3%
社会貢献活動の推進	会社周辺掃除	1回/月	○	1回/月	○	1回/月	1回/月
	近隣公園掃除	1回/年	○	1回/年	○	1回/年	1回/年

総排水量(節水)については量的に少なく、取組みによる削減効果が見込めないため維持活動とし、数値目標は設定しない。

【環境活動の取組み計画と評価(単年度)・次年度の取組内容】

取組計画	達成状況	環責者による評価 次年度の取組内容
<p><u>ガソリンの削減</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急発進、急加速、急ブレーキを行わない</li> <li>・エアコンの使用を最小限とする</li> <li>・余分な荷物を積載しない</li> <li>・暖房のみ使用の場合はA/Cを切る</li> </ul>	<p>目標： 12.8km/ℓ 実績： 13.1km/ℓ</p>	<p>目標に対して+3%で達成</p> <p>第二四半期だけを見ると猛暑の影響でエアコンの使用頻度が増え、未達ではあったが、日ごろから省エネ運転を意識している事と、省エネ車の増台、暖冬の影響があったと考えられる</p>
<p><u>電力の削減</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機の適正温度の設定(夏28℃以上、冬18℃以下)</li> <li>・不要照明の消灯</li> <li>・パソコンの省エネ機能の活用</li> </ul>	<p>目標： 16,513kwh 実績： 16,544kwh</p>	<p>目標に対して僅かに未達</p> <p>前年度とほぼ同実績 エアコンの使用は継続して無理のない範囲で省エネ推奨の温度設定で使用し、省エネを意識した行動も引続き実施(扇風機を活用した空気の循環、衣服の重ね着等)</p>
<p><u>廃棄物排出量の削減</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・梱包材、ダンボールの再利用促進</li> </ul>	<p>目標： 139kg/人 実績： 131kg/人</p>	<p>目標に対して▲6%で達成</p> <p>引続き梱包材、ダンボールの再利用を実施し、ゴミ排出量の軽減に努める</p>
<p><u>環境配慮型商品の販売拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー消費計測機器</li> <li>・省エネ機器</li> </ul>	<p>目標： 19,451千円 実績： 37,562千円</p>	<p>目標は大幅に達成</p> <p>但し、単発の売上(気体流量計)が大きく占めている(約45%)ので、対象機器の拡大を考慮した販促は継続する 例)ノンフロンタイプの盤用クーラー・LED照明等</p>

【環境活動の取組み計画と評価(単年度)・次年度の取組内容】

取組計画	達成状況	環責者による評価 次年度の取組内容
<p>コピー用紙の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・裏紙使用の徹底</li> <li>・ミスコピー防止の徹底</li> <li>・縮小組合せコピーの推進</li> </ul>	<p>目標： 28.4kg/人</p> <p>実績： 36.0kg/人</p>	<p>目標を大幅に未達</p> <p>顧客要望により提出資料が増え、必然的に使用量が増えているが、今までの活動を継続し、データでのFAXやメールの活用を意識していく</p>
<p>社会貢献活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会社周辺の清掃 1回/週</li> <li>・近隣公園の清掃 1回/年</li> </ul>	<p>日常的に周辺の清掃を実施</p>	<p>日常的に会社前の道路清掃を行い、会社周辺と公園の清掃は年末に全員で行った</p>

総排水量（節水）については量的に少なく、取組みによる削減効果が見込めないため維持活動とし、数値目標は設定しない。

#### 【環境関連法規への違反、訴訟の有無】

当社事業活動に於いて環境関連法規等(廃棄物処理法、消防法、広島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例等)へも違反の有無を確認したところ違反に当たるところは認められませんでした。また、訴訟及び関係当局からの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

#### 【代表者による全体評価と見直しの結果】

業務に伴う環境負荷の低減についてはおおむね目標を達成しておりますが、引き続き会社全体として継続し取り組んでまいります。

また環境関連設備の製造業界への関わりを深めると同時に、関連商品の新規拡充を推進いたします。